

授業科目	単位	担当教員	講義題目	開講学期
道徳教育の研究 (理系)	2	八幡 恵	道徳教育の研究	第1学期 (連続講義)

[授業目的と概要]

受講生が、教師として（教育実習生として）学校で道徳教育を行うための基礎的知識を提供することが授業のねらいである。授業では、戦前期の道徳教育の特徴、学校の道徳教育の概要、道徳授業の現状と課題について解説する。

[学習の到達目標]

受講生が、学校の道徳教育の概要をつかみ、生徒の思考力を養う道徳授業を構想するための基礎的力を身につけることを授業の目標とする。

下記の②-⑤ではそのための基礎的事項について、⑥では授業の具体例を取りあげて道徳授業の課題について解説する。

[授業内容・計画]

- ①導入
- ②学校と子どもの現在
- ③道徳教育の歴史：教育勅語と修身教育
- ④道徳教育の目標と内容：学習指導要領の解説
- ⑤道徳授業の方法：授業としての道徳教育
- ⑥道徳の授業研究：基本型、有田和正の授業、モラルジレンマ授業、参加型

[評価方法]

レポートによる。出席不良者はレポートを受理しない。

[教科書]

『道徳教育21の問い』沼田裕之・増渕幸男・伊勢孝之編（福村出版）2009

[参考書]

授業で紹介する。

[その他]